

## 建設設備操業訓練施設整備計画

### 2021年10月の成果

- 10月12日、UNIDOは、承認された評価・研修パッケージ（ATP）に基づくカリキュラムの概要を、建設交通省（MoWT）に提示し、MoWT所属講師50名に対する講師研修の即時実施に向けて共同で準備を進めました。
- 10月26日、第3回プロジェクト運営委員会(PSC)がカンパラの建設交通省(MoWT)で開催され、MoWT、在カンパラ日本大使館、コマツ株式会社、ヴィクトリア・イクイップメント、UNIDOの代表者が出席しました。出席に際し、在ウガンダ以外の実施パートナーは、ビデオ会議システムを利用しました。PSCでは、トレーニングセンターの建設状況や今後実施予定の講師研修についての説明が行われました。
- また、PSCにて、ベベヤ・ワイスワ氏（MoWT長官）とブルーノ・オットー・トクウィニー氏（UNIDOウガンダ国事務所代表）がプロジェクト・ドキュメントに、署名しました。
- UNIDOは、受け取った全ての技術設計の入札書類の技術的および財務的な評価を行いました。



10月12日に行われたコマツ建設機械訓練用VRシミュレーターのデモンストレーション© UNIDO



10月26日に実施されたプロジェクト運営委員会© UNIDO

### 2021年11月の活動予定

- UNIDOは、技術設計の落札業者と契約を結びます。契約の進捗状況については、適宜、技術委員会議にてMoWT-UNIDO技術委員会（TC）に報告されます。
- 11月の第1週から、MoWT所属講師50名に対する講師研修を、カンパラのMoWT中央地域機械ワークショップ（CMW）およびブゲンベ、グル、ンバララの地域機械ワークショップにて、安全衛生研修を皮切りに展開し始めます。その際には、理論トレーニング用のテキストも配布されます。
- MoWTは、METRACの建設中に、シミュレータ・トレーニングを安全に実施することが出来る会場を、彼らの敷地内に手配します。4台のコマツ建設機械訓練用VRシミュレーター（Komatsu WorksiteVR Simulator）は現在、MoWTの倉庫にて配備されるのを待っています。



MoWTとUNIDOが、プロジェクト・ドキュメントに署名© UNIDO